



七十一年目の稲井中に向けて

P T A 会長 梶原 裕史



今年度より私の母校でもある稲井中の父母教師会会長を務めることになりました梶原裕史です。今年度も早三ヶ月が経ちましたが、

本年度もあつという間に一学期を終えようとしています。六月には地区中総体の練習の成果を十二分に発揮し、一致団結して試合に取り組み姿を見せてくれました。その姿に改めて子どもたちの成長を感じています。

今年度より私の母校でもある稲井中の父母教師会会長を務めることになりました梶原裕史です。今年度も早三ヶ月が経ちましたが、

今年度でもあつという間に一学期を終えようとしています。六月には地区中総体の練習の成果を十二分に発揮し、一致団結して試合に取り組み姿を見せてくれました。その姿に改めて子どもたちの成長を感じています。

さて、稲井中学校は昨年創立七十周年を迎え実行委員の皆様はじめ、会員の皆様や先生方、そして地域の皆様のご協力もあり盛大な記念式典を行う事が出来ました。ご協力頂きました皆

心身ともに成長する大事な時期でもあります。これからの自分の人生の為に何事にもチャレンジし失敗を恐れずに経験を積み、そして仲間を大切にし学校生活を送って欲しいと思います。その為には保護者である私達も子どもを見守りつつ、親子でのコミュニケーションを大事にして欲しいと思っています。

第118号
平成29年7月20日

発行者
稲井中学校 P T A 部
稲井 P 教 養



稲井中の生徒の活躍をみて考えたこと

校長 菊地 正明



中学校総合体育大会が六月二十二日に終了した。一次大会では、野球部が全校応援もありAブロック優勝、男子バスケット部が半ゴール差の惜敗、準優勝であった。両チームともに県大会の出場権を獲得したので頑張っていました。

でも多かれ少なかれあつたはずだ。また、内科検診時に校医さんより「稲井中の生徒は体格が良く、肥満が少ない。」との指摘もあつた。理由は「不明」であつた。後で他の学校になく稲井中だけにあるものは何かと考えた。思い当たるものが一つあつた。それは、広い学区で、多くの生徒が遠距離通学・自転車通学であるということだ。このことは、毎日の生徒の通学を大変なものにしていることは確実だ。そのため、最近では車の送迎が増えている。正にこの優しさは親心である。しかし、見方を変えようと、大変な遠距離・自転車通学を三年間続けていくことは、日々の体力作りになつていくことも否定できない。

そんなときも考えられる。辛く厳しい体験は、大人になつたとき「ひどい雨の中の大会だったね。」「大変だったなあ。」と同級会などの話題になる。また、学生時代の印象的な良き思い出になる。目先の子どもも可愛さで、我慢させたり、鍛えたりすることを放棄することは、本当に子どもの将来を考えたことにならぬのか。当然雨の日や暗い帰り道の自転車は危険が増す。しかし、毎日の車の送迎は本当に子どものためなのか、子どもへの願いや言い分だけを聞いていくことが子どものためなのか、一時的に子どもに辛い思いをさせることになるが、一方でそのことが子どもを強く、たくましく育てることになるのではないか。そんなことを中総体の稲井中の生徒の活躍をみて、また、私自身の子育ての反省をしなが

最後にありますが、子どもたちの健全な成長を願う、菊地校長先生はじめ諸先生方のご指導の下、会員の皆様、地域の皆様とともに連携し力を合わせて取り組んでいきたいと思えます。今後とも P T A 活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

では、なぜ全生徒数百五十人規模の稲井中学校の生徒が活躍できたのか？ 当然生徒たちが一生懸命に日々努力したから、顧問やコーチが熱心に指導してくれたから、さらには保護者の絶大なサポートがあつたからであろう。しかし、これだけなら、他の中学校

も、女子百Mハードル、男子四百M、男女八百Mでの優勝や、男子二百M、男女千五百M、女子二百M、走幅跳び、女子二種目の四百Mリレー等々、予想以上の入賞者が出た。正に「伝統校稲井中ここにあり。」の活躍であつた。

最高の絆を創ろう

3年生 ~

—東京スカイツリー—	浅草演芸ホール—	ホテル着
14:45	17:00	21:30
—ホテル着		
21:30		
—自主研修—上野駅発—仙台駅着—学校着・帰校式		
14:18	16:26	18:20



一組川柳

ガラス床 とても高くて 怖かった
 永田駅 電車の汽笛に 身体浮く
 あっというまにおわってしまつたほどときす
 秋葉原 何回でも 行きたいな
 人多い 東京よりも 石巻
 初TDL 夢の国に ずっといたい
 浅草の 黒いお面の キツネ様
 デイズニーで あそびすぎて はらへつた
 デイズニーで 楽しみすぎて つかれたよ
 部屋の中 笑いすぎて 腹痛い
 メモリーは ずっと残るよ 永遠に
 東京の 通勤ラッシュで つぶされた
 東京は 見渡すかぎり ビルばかり
 秋葉原 道路でおじさん 回つてる
 三日間 普段の日より 時早い
 秋葉原 一步踏み込み 夢の世界

阿部 淳平
 阿部 新ノ介
 阿部 惣馬
 阿部 成海
 阿部 弘和
 泉 大樹
 遠藤 信樹
 草刈 駿信
 今野 一歩
 高橋 倭歩
 千葉 虎白
 津田 悠大
 保原 悠太
 三浦 紘太
 柳田 大智
 木村 颯汰

行きたいな 今度はみんなで TDS
 友達と たくさん思い出 つくれたよ
 初日から ベッドの間に 足はさむ
 デイズニー 乗り物楽しい もう一回
 三日間 歩き回った 修学旅行
 夢の国 ミニの頭 取つてやる
 忘れない 高橋一生に 会えたこと
 隣人は イケメン探すが 泣いていた
 東京都 スカイツリーが 輝く街
 東京で イケメン探すが いなかった
 もう一回 TDLだけ 行きたいよ
 原宿で 外国人に 捕まった
 デイズニー パレード最高 夢の国
 みんなの目 光り輝く 夢の国



秋山 星奈
 阿部 史那
 岡 茜里
 岡 憂来
 岡 莉々亜
 小野寺 莉花
 梶原 桃花
 梶原 桃歩
 鈴木 恵子
 鈴木 晴乃
 鈴木 瑠那
 高橋 浩子
 東條 瑠那
 藤谷 沙和
 柳橋 美吹



学び 楽しみ

～STEP UP～

5/8 (月)	学校出発—上野駅着—湯島天神(合格祈願)— 6:20 10:18 11:10
5/9 (火)	都内班別自主研修——TDL集合—— 8:30 15:00
5/10 (水)	ホテル出発—国会議事堂見学—上野ミニ 8:30 9:30 10:50

二組川柳



上野でね うさぎとトラ ロリったオレ
 スプラッシュ 昼は一時間 夜十分
 地下鉄の 電車の中は 暑苦しい
 なせだろう 日帰りのように はやかった
 夢の国 あっという間の 時間です
 大切な 忘れられない 楽しい日
 TDL ビッグサンダー ただ叫ぶ
 東京で いろいろあった 三日間
 東京の 夜の景色が すてきだな
 思い出が ふるさと帰ると あふれだす
 東京の 何もかもが でかかった
 行きかけた オフィシャルショップで 天国へ
 人混みや あー人ゴミや 蟻のよう
 修学旅行 幕を閉じた 夢の世界
 デカイ塔 塔の中には ソラカラちゃん
 デイズニーで お土産ひとつ 買い忘れ

浅野 智裕
 阿部 拓未
 阿部 唯人
 大山 航輝
 梶原 明記
 木村 夢幸
 木村 幸紘
 佐藤 朋輝
 鈴木 大翔
 鈴木 琉斗
 武田 爽良
 千葉 琉生
 千葉 琉生
 虎井 昇磨
 松浦 嘉良
 本木 悠登

真夜中に 皆で号泣 恋話
 デイズニーで 着ぐるみ着た人 怖かった
 二日目の 夜は夢へ 誘うよ
 スカイツリー 宇宙に一番 近い塔
 弁当を 狙ったカラスが 体当たり
 窓から見た 東京の夜景 別世界
 デイズニーで 感情壊れて 目に涙
 一大事 道に迷った 自主研修
 東京は 楽しかったな 思い出よ
 原宿や この夢の地に 永住希望
 黒人に キャップ売られる IN原宿
 TDL 夢の国でも G発見
 スプラッシュ 閲覧注意 顔死亡



阿部 奈々花
 阿部 優香
 及川 華
 大橋 智恵
 大橋 智恵
 菊池 真央
 木村 天音
 木村 美月
 小山村 真緒
 鈴木 佳子
 武山 佳暖
 永野 陽菜
 本田 姫星
 本木 レオナ

野球部

感謝をプレーに

野球部部长

本木 悠登



僕達は、県大会出場を目標に練習に励んできました。初、二戦とも大量得点で勝利しました。二日目の決勝戦は全校応援となりました。県大会出場をかけたこの試合は、皆の気持ちが一つになり、良いプレーが多く、5対1で勝利し、県大会への出場が決まりました。今回の結果は、日々の努力はもちろんですが、私達を支えてくれた指導者や保護者の皆さんの力があってこそだと思うので大会で感謝の気持ちを表すことができ、良かったです。県大会でもよりよい結果になるよう努力していきたいです。最後に応援してくださいました生徒、先生、保護者の皆さんありがとうございました。

バレーボール部

感謝

バレーボール部部长

永野 陽菜



「バレー部は二日目に残り県大会へ行くことができませんでした。」と、本当は言いたいところですが残念ながら初戦敗退でした。しかし、結果は残らなかったものの得たものは沢山ありました。今までの中で一番、全員が全力を出し切るプレーができたと思います。「あの一取を取ってれば」「あのミスさえなければ」と、振り返れば反省点もあります。が、それでもこの仲間達と一緒に最後まで戦いぬげたことに悔いはありません。そして、今まで応援していただいた保護者の方々、支えてくれた先生方、ありがとうございました。

後輩たち、がんばれ!!

男子卓球部

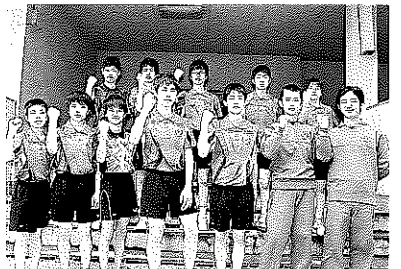
中学校生活最後の大きな大会

男子卓球部部长

三浦 巧

僕たち男子卓球部は、中総体上位で県大会出場という目標をのもつて、練習を頑張ってきました。しかし、団体戦では、予選二勝二敗で決勝トーナメント進出ならず、個人戦でも、僕たちの目標であった上位になつて県大会出場を成しとげることができませんでした。団体戦では、チームの一人一人が良い試合をしていましたが、相手のチームの応援に圧倒され、大事な

戦魂 稲 磨



試合を落としてしまいました。先生方、先輩方、コーチに熱心に指導してもらったにもかかわらず、このような結果で終わってしまいました。これからは、次の世代にたくして頑張ってもらいたいです。



女子卓球部

すべての人に感謝

女子卓球部部长

藤谷 沙和

女子卓球部は、全員で団結して一人一人の目標を果たし、県大会に出場できるように日々頑張ってきました。

結果は、団体戦は予選リーグで敗退し、個人戦も早くに負けてしまい、県大会に行けませんでしたが、悔しい気持ちは大きいです。チーム全体で一生懸命プレーすることができました。時にぶつかり合い、時に助け合った仲間達、忙しい中練習を教えてくださいました先生やコーチなど卓球に関わったすべての人達に感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



陸上競技部

飛翔！稲中陸上部

陸上競技部部长

阿部 弘和



私達陸上部は、全校に応援される部活動にすることを目標に日々練習に励んできました。競技する人と応援する人が一緒に熱くなり、スタジアムに稲井の風を吹かせる事が出来たと思います。決勝や県大会に残る事ができなかった人もいます。ですが全員が自分のベストを尽くし、レースを楽しむ事ができました。こうして笑顔で中総体を終える事ができたのも、支えてくださった保護者の方々をはじめ、これまでご指導していただいた先生方、共に切磋琢磨し合ってきた仲間が、あっての事だと思っています。本当にありがとうございました。

剣道部

あと少し

剣道部部长

阿部 淳平

私たち剣道部は、中総体で県大会に行くことを目標に、日々鍛錬してきました。一日目の団体戦では、ベスト8まで進んだものの、第五代表決定戦で惜敗してしまいました。

二日目の個人戦では、一人ひとりが全力を出し切れた試合ができました。

どちらも県大会出場という目標を達成できませんでしたが、ここまでこれたのは、お世話になった先生方や先輩方、保護者の方の応援がとうございました。

一、二年生は、一年後に後悔しないように、練習を頑張ってくださいー応援しています!!



男子バスケットボール部

次のステージへ

男子バスケット部部长

草刈 駿



僕達、男子バスケット

ボール部は地区大会優勝として県大会でベスト4を目指し今まで練習に励んできました。結果は準優勝でした。一日目は稲中のバスケットをしつかりすることができました。準決勝でもみんな力を合わせ勝つことができました。準決勝でもみんな力を合わせ勝つことができました。

しかし、決勝戦ではとてもチームのコンディションが悪くミスが多くなり、リバウンドも取れなくなり最終的には一点差で負けてしまいました。この戦いで一点の重みがとても分かりました。県大会ではこのようなことをしたらベスト4まで行けないので気合いを入れています。頑張ります。

百錬

輝け!!



女子バスケットボール部

悔しい

女子バスケット部部长

秋山 星奈

私たち女子バスケット部は、中総体に向け、日々の練習を頑張ってきました。一試合目は住中と闘いました。エンジンがかかるのが遅く、一ピリオド目は2点差で負けていました。二ピリオド目に入ってから練習してきた動きができ、同点に追いつきました。三・四ピリオド目は得点をとったり、とられたりの繰り返しで最後に気持ちで負けてしまいました。勝てると思ってい



た相手に負けてしまい悔しい気持ちがたくさんあります。今まで指導して下さいました親に感謝しています。ありがとうございます。

吹奏楽部

雨空エール

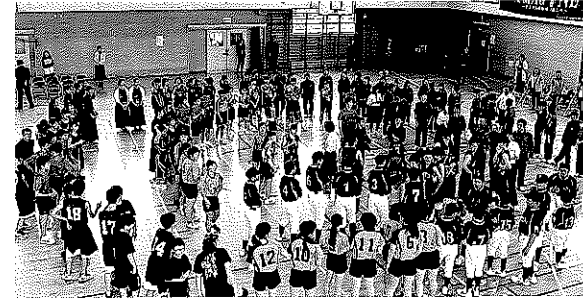
吹奏楽部部长

武山 暖



私達は、二日間野球部の応援に行ってきました。

一日目は、生憎の雨でした。降ったりやんだりの繰り返される状況ではありませんでした。今まで一度も経験したことが無かったので、戸惑いました。楽器を出せない時は応援曲のメロディーを歌うなど、様々な工夫をしました。また、先生方や保護者の皆さんにもいろいろな場面で助けて頂き、とても感謝しています。そして何より力になったのは、野球部の皆さんです。その一生懸命な姿は、私達に「応援したい」というパワーを与えてくれました。これから、私達吹奏楽部



にとって最大の山場であるコンクールが行われます。今回の経験を生かし、着実に前へ進んでいきたいです。

平成二十九年度 本部・各専門部会の活動

【本部】

〈主な活動〉

- ・総会・歓送迎会(四月)
- ・奉仕作業(五月)
- ・授業参観(七月)
- ・奉仕作業・運動会協力

(八月)

- ・文化祭協力(十月)
- ・バザー準備・運営

(十一月)

- ・授業参観・役員選考会
- ・監査会(三月)

(二月)

【教養部】

〈主な活動〉

- ・部長 大橋浩一さん
- ・部会(五・六月)
- ・「稲陵」発行(七月)
- ・バザー協力(十一月)
- ・家庭協育学級
- ・部会(一・二月)
- ・「稲陵」発行(三月)

【福利厚生部】

〈主な活動〉

- ・部長 小山市子さん
- ・バザー準備・運営

(十一月)

【施設部】

〈主な活動〉

- ・部長 岡徹也さん
- ・奉仕作業(五月)
- ・親子奉仕作業(八月)

【安全指導部】

〈主な活動〉

- ・部長 梶原弘明さん
- ・校内駅伝協力(五月)
- ・地区懇談会(七月)
- ・聖火リレー・運動会協力

(八月)

- ・地区駅伝協力(九月)
- ・文化祭協力(十月)
- ・バザー協力(十一月)

巡回指導(夏・冬休み)

【学年部】

- ・一学年 岡 美嘉さん
- ・二学年 櫻井 令さん
- ・三学年 武田明子さん
- ・学年P総会(四月)
- ・役員会・授業参観・学年懇談会(七月)
- ・運動会協力(八月)
- ・バザー協力(十一月)
- ・授業参観・学年懇談会
- ・三年進路説明会

(十一月)

- ・役員会・授業参観・学年懇談会(十二月)
- ・二年立志式(一月)
- ・役員会・授業参観・学年懇談会(二月)
- ・三年解散総会(三月)

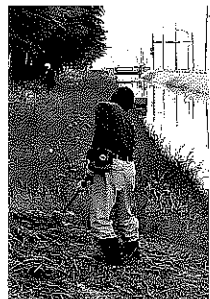
※その他、各部で部会が開かれます。

奉仕作業

施設部部長 岡 徹也

日頃より、PTA活動にご協力いただき、ありがとうございます。五月二十一日に、奉仕作業を行いました。

木の消毒、花壇の草取りなど、ケガもなく無事終わる事ができました。ご協力ありがとうございました。



校内マラソン、 駅伝大会を終えて

体育的行事実行委員長
本木 レオナ

今年の校内マラソン、駅伝大会は、七十一周年目にふさわしい大会にしようとして一生懸命準備に励んできました。天候も心配されましたが、絶対の天候だったのではないかと思います。

大会当日までの準備期間は、三年生は特に、「勝ちたい」という気持ちがあつて、一生懸命作戦を立て、当日は、クラス全員で円陣を組み、三年生の団結力の良さを感じました。走り終わった選手のもとに、「お疲れ様」「頑張ったね」と声をかける様子も見られ、見ている私も温かい気持ちになりました。一、二年生も、三年生に勝ちたいとい



新しく転入なされた先生方



菊地 正明
校長先生

前任校：石巻市立飯野川中学校
教科：理科



飯野 恵
先生

前任校：石巻市立蛇田中学校
教科：国語



宮川 和子
非常勤講師

教科：美術

.....
う気持ち伝わる走りを見せてくれました。
結果は、駅伝の部もマラソンの部も三年生が優勝することができました。

最後に、お忙しい中応援に来て下さった保護者の皆様、そして、協力して下さいました地域の皆様、本当にありがとうございました。



阿部 智仁
心のケア支援員

前任校：石巻市立飯野川中学校
教科：社会



石川奈央未
緊急学校支援員

教科：英語

編集後記

夏の到来と共に、一学期が終わります。振り返ると、中総体を始め行事ごとに成長をしていく子供達の姿を感じられたのではないのでしょうか。その活躍の場や成長の姿を紙面よりお伝えできればと思います。

「稲陵」1118号発行に際して、お忙しい中、原稿の依頼を快く引き受けていただいた皆様、編集校正をご指導くださいました先生方に部員一同心より感謝申し上げます。編集後記と致します。
教養部部長 大橋 浩一